

ふれあいひろば

松川町社会福祉協議会 TEL 0265-36-3778 編集・発行 ボランティア連絡会 編集部

*ボランティアだよりは皆様からご協力いただいた共同募金配分金で発行しています。



第30回 レンゲツツジの会 バスハイク

5月25日(土) 岐阜かかみがはら航空宇宙博物館



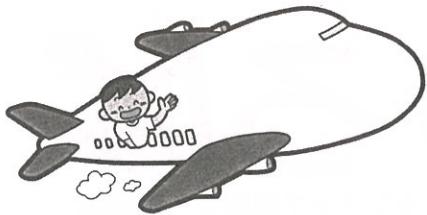
レンゲツツジの会のバスハイクは、5月25日(土)に、岐阜かかみがはら航空宇宙博物館へ行ってきました。

今年の参加者は、47人といつもよりは少しうまぐでして、3台のバスに分乗して、元気に名子原体育館を出発して楽しく行ってきました。

今年は、子ども達の参加が多くて、いつもよりにぎやかなバスの旅となりました。

この日は、日中とても暑くなりましたが、大きな博物館の中はとても涼しく見学するにはとても適しやすかったです。博物館の中には、飛行機やロケットなどに関係するものが多くたくさん展示されていて大人も子どもも興味深く見たり体験したりやりとりを楽しむことができました。

★ 参加者 47名 ★



思い出いっぱい

宇宙の旅 感想

そ
ら

★ お世話になりました。とっても暑い日となりましたが室内で涼しくて良かったです。スタッフの皆様いろいろとありがとうございました。

★ のんびりした旅で良かったです。色々とスムーズだったと思います。係の皆さんありがとうございました。

★ 目にしめる新緑の時季、雲一つない青空に恵まれ皆様の親切に支えられ楽しい旅をさせて頂きました。

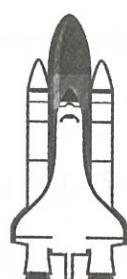
★ 珍しい所に行けてよかったです。係の方から油井さん(宇宙飛行士)のお話を聞きすることができラッキーでした。

★ 1日楽しい旅ができ一生の思い出となると思います。企画された方大変だったと思います。車椅子をおして下さった方ほんとうにありがとうございました。感謝します。

★ 楽しかった!! 博物館のたくさんの中の飛行機に感動しました。館内のスタンプラリーができるもしくかった。

★ 暑すぎる程の上天気の中で参加された方の体調が心配でしたがそれぞれに気をつけてくれて良かったです。

★ 猛暑の中でしたが涼しい所で良かったです。一ヶ所集中も落ちついて楽しめました。少し遠くて運転が大変だったと思います。ありがとうございました。



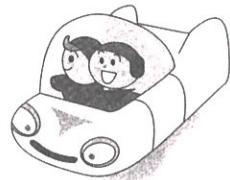


☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

さわやかな 天を突く 宇宙博
和やかに 新緑を縫う 美濃の旅
レンゲ旅 ひびき渡る 笑い声
子どもらに 元気もられて バスの旅
快晴の 空のかなたに 宇宙船
楽しさに 時を忘れて 宇宙博
歌声と 笑顔がいっぱいの レンゲ旅
探査機を 宇宙のかなたに あおぎ見る
暑い風 季節はもはや 夏のよう
レンゲ旅 今年も友達 一人増え

ズ山や 名鉄や そつ 木曽路旅
新緑を 身体いっぱい レンゲ旅
ひこうきに のってみたいな おもいでに
凍霜害 しばし忘れて バスの旅
神秘なる 宇宙の旅に挑戦す
宇宙カレー 辛口味に秘密あり
旅の午後 財布は軽く足重く
油井さんの赤穂高校思い出す

楽しみは
レンゲの一匁
バス俳句



みんな
きてね

まつかワンダーランド

「楽しもう！ボランティア」

ボランティア連絡会では、7月28日(日)に「まつかワンダー^ランド」を開催します。

今までこのつどいは、ボランティアさんどうしの横のつながり・親睦に重点を置いて行っていました。しかし、今回はたくさんの方に「来て」「見て」「体験して」もらえるように形を変えて計画しました。

「ふれあい広場」のミニミニ版のような雰囲気で、ボランティアを楽しく知り、体験できるよう4つのエリアを設けています。(おやつもあるよ!!) 詳しくは左の案内板をご覧ください。よろしくお願いします!

ボランティア連絡会 佐々木孝子

まつか ワンダーランド

「楽しもう！ボランティア」

2019年7月28日(日)

13:30～15:30

松川町社会にて。

イベントエリア

ボランティアのお話

つどいエリア

出店形式ご
ボランティア活動紹介

体験エリア

ボランティア体験

交流エリア

(ほととじめ、お茶タイム)

一円募金

～ご協力ありがとうございました～

集計結果 83,395 円

このお金は、福祉活動のために大切に使わせていただきます

福祉を考える会より



北原紀子

お年当を符つて、下さったね。
やきめり草の仲間に入ら
ていたので、5月から
お年当をお届けするよ
うになりました。
松川町が生い育つてゆく教
年、それなりに土地勘は
あるのですが、利用者さ
ん達のふ家とお顔を見
えるのにはまだちょと將
間がかかります。うざす。

お年当をじ務らばして下さ
るお年当のお頬を樂しみ
に頑張りたいと思ひます。



一九九〇年代 青森県を巨大台風が襲い、りんごが
ほとんど落ちてしまつたことがありました。
当然りんご農家は大打撃を受け嘆き悲しんでいまし
た。

一方、悲しまなかつた農家の方もいました。落ちな
かつたりんごを受験生向けに売つたら喜ばれる!!
アイデアが面白く一個千円で飛ぶように売れただそ
うです。

「幸せは、なるものではなく気付くもの」なんです
ね。
幸せの状態から、もゝと幸せになる為にはどうしたら
よいか考えてみませんか? もゝとワクワクするとい
う気持ちでやると不思議と夢も叶うそうです。

中村 総

（お詫びと訂正）

ボランティアだより156号（令和元年5月発行）の記事に誤りがありました。
深くお詫び申し上げますとともに、以下の通り訂正させていただきます。

●訂正箇所：3ページ掲載記事「松川町で過ごした3年間は私の一生の宝物」
【誤】塚原健吾さん
【正】塚平健吾さん

幸せはなるもの
ではなく
気付くもの

